

札教生第 493 号

平成 24 年 (2012 年) 11 月 27 日

札幌市 P T A 協議会

会長 山本 清和 様

札幌市教育委員会

教育長 北原 敬文



平成 25 年度「札幌市文教施策に関する要望書」への回答について

初冬の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市の教育行政に格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 24 年 10 月 22 日付けで提出がありました標記の要望書につきまして、別紙のとおり回答いたします。

札幌市 P T A 協議会

「平成 25 年度札幌市文教施策に関する要望書」に対する回答書

：関係課

要望内容	回 答
(1)学校教育に関して	
【教員に関して】	
<p>1 少人数指導の充実及び時間数増を図るため、T T 担当教員の増員を希望いたします。</p> <p>2 指導力(学習・学級運営力)不足の教員がいた場合の制度の充実を迅速な対応を希望いたします。</p>	<p>T・T加配教員の配置につきましては、北海道教育委員会の基準により行っております。</p> <p>各学校の事情を踏まえ、T・Tを実施する教科を決め、北海道教育委員会に加配を要望しております。</p> <p>今後とも強く要望していきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教職員課(人事担当)</p> <p>指導が不適切な教員に対し、早期に対応するため、指導改善研修を行う制度があります。そのような教員について学校等から相談があった場合には適切に対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教職員課(人事担当)</p>
【英語教育に関して】	
<p>1 小学校における外国語活動の充実を図るため、ALTの派遣日数の増加と増員及び教員の研修強化を希望いたします。</p>	<p>本市の ALT(外国語指導助手)につきましては、毎年、計画的に増員を進め、平成 24 年度の総数を 68 名とし、そのうち 7 名を、要請のある小学校に日単位で派遣しております。</p> <p>今後につきましても、計画的な ALT の増員及び派遣方法等の検討を進め、小学校への派遣日数を増やしてまいりたいと考えております。</p> <p>また、教育センターにおいて、主に小学校教諭を対象とした、小学校外国語活動における ALT の活用に資する研修を行っております。今後も引き続き、実施時期や内容についての検討を行い、研修のより一層の充実を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課(研修担当)</p>
【特別支援に関して】	
<p>1 特別支援学級における教員配置基準の見直しと障害の程度に応じた教員の適正な配置を希望いたします。</p> <p>2 まなびの教室の増設を希望いたします。</p>	<p>特別支援学級の教員につきましては、北海道教育委員会の定めた教職員配置基準により配置しています。</p> <p style="text-align: right;">教職員課(人事担当)</p> <p>まなびの教室につきましては、平成 21 年度に開設以降、毎年増設してきたところであります。今後も、その設置を段階的に進めて参りたいと考えております。</p>

	教育推進課
【少人数学級に関して】	
1 小・中学校全学級において、少人数学級（30 人）の早期実施を希望いたします。	<p>小学校第 1 学年につきましては、法改正により平成 23 年度より少人数学級となりました。</p> <p>小学校第 2 学年及び中学校第 1 学年におきましては、北海道教育委員会の定めた要綱に基づき、研究指定校方式で少人数学級を実施しております。</p> <p>現在、国が作成を進めている教職員定数改善計画において、平成 25 年度から 5 年間で少人数学級の全学年実施を検討していることから、動向を注視しつつ、今後も国及び道教委に早期に少人数学級が実施するよう要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教職員課（人事担当）</p>
【学びのサポーターに関して】	
1 学びのサポーターの配置増と時間数の増加など、制度の充実を希望いたします。	<p>学びのサポーターにつきましては、これまで、対象学校数の拡大を行ってきたところであり、時間数等につきましても各学校の実情に応じて弾力的運用に努めてきたところであります。</p> <p>学びのサポーターによる支援は、各学校における特別支援教育の推進に大きな役割を果たしていることから、今後につきましても、本事業の充実を図って参りたいと考えております。</p> <p>制度の PR につきましては、教育委員会ホームページに掲載するほかに、各学校を通じて保護者に周知しており、今後も制度の周知に努めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課</p>
【スクールカウンセラーに関して】	
1 スクールカウンセラーの増員と制度の充実を希望いたします。	<p>スクールカウンセラーの増員及び配置時間の増加については人材及び財政の確保など諸事情を踏まえた上で拡充を求めているところです。</p> <p>学校におけるスクールカウンセラーの活用件数は増加傾向にあり、学校の教育相談体制の重要な役割を担っていると捉えております。</p> <p>今後ともより有効に活用できるよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（指導担当）</p>

【スキー授業に関して】	
1 スキーリサイクル事業の充実とスキー授業におけるレンタルスキーの利用など、家庭の経費負担を軽減するための支援を希望いたします。	<p>一昨年度より、保護者の経費負担を軽減するために、スキーリサイクル事業を実施しております。</p> <p>今年度も全市立幼稚園、学校の幼児・児童・生徒にチラシを配付するとともに、広報さっぽろやHP等において広報を行いました。</p> <p>また、スキー学習研究実践校における中学校や高校でのレンタルスキーの利用例をホームページに掲載するなど、スキー学習におけるレンタルスキーの利用について紹介しております。</p> <p>今後も、引き続き、スキー学習に伴う経費負担の軽減に向け、取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（指導担当）</p>
【武道に関して】	
1 安全に実施するための環境整備と指導者の技術向上を希望いたします。	<p>指導者の技術向上については、札幌市教育研究推進事業の研究集会、札幌市教育センターの研修講座において研修を実施しております。</p> <p>今後も指導者の指導力の向上に向け、折に触れ取り組んでいきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（指導担当）</p> <p>より安全に実施できるよう、学校の状況を踏まえながら、柔道用畳の更新を行っていく予定です。</p> <p style="text-align: right;">管理課</p>
【学校区について】	
1 教育を受ける環境（児童数・登下校の安全）の適正化の視点に基づく学校区の見直しを希望いたします。	<p>児童生徒数の減少により小規模校になってしまうと、クラス替えができない、望ましい教育効果が得られないといった問題が生じることから、札幌市では子どもたちに良好な教育環境を提供するために、学校規模の適正化を進めているところです。学校規模の適正化は、必ずしも学校の統合によってのみ行われるものではなく、通学区域の見直しによる方法もありますが、その際に、新たな小規模校を生むような変更や、適正規模の学校から児童生徒を減少させるような変更は行うべきではないと考えております。</p> <p>いずれにしましても、隣接する学校の規模や今後の児童生徒数の見通しを注視し、通学面での安全等も考慮しながら、慎重に検討を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">計画課</p>

【学校図書館に関して】	
1 蔵書数の更なる増加と管理体制の充実を希望いたします。	<p>平成23年度に達成いたしました学校図書館図書標準の継続を維持し、より一層の蔵書充実を図って参ります。</p> <p>また、ボランティア団体と提携した「さっぽろ本の再活用パートナーシップ事業」についても引き続き実施し、家庭等で不要となった図書を有効に活用することで更なる蔵書充実を図ります。</p> <p style="text-align: right;">管理課</p>
【部活動に関して】	
1 部活動の指導者（教員・外部指導者・外部顧問）に対する指導手当の更なる増額など待遇改善を希望いたします。	<p>教員に対して支給する部活動の指導に関する手当は、道教委で定めた条例に基づいて支給しております。今後、道教委に対して要望をしていきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教職員課</p>
2 外部指導者の更なる確保と増員を希望いたします。	<p>外部指導者については、各学校において実状に応じて推薦していただいております。今後も安心して活動していただけるよう傷害保険摘要のための予算確保に努めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（指導担当）</p>
3 全道・全国大会出場時の遠征費補助の拡充を希望いたします。	<p>今後も充実した部活動費補助の実現を目指し、関係各所に働きかけをしていきます。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課</p>
【幼稚園に関して】	
1 正規教員の新規採用（増員）を希望いたします。	<p>市立幼稚園につきましては、国における認定こども園の考え方を踏まえた上で、今後の札幌市としての幼児教育のあり方を検討していくこととなります。</p> <p>正規教員の新規採用につきましては、その上で計画的に行ってまいりますのでご理解ください。</p> <p style="text-align: right;">教職員課（人事担当）</p>
2 預かり保育の利用条件の緩和を希望いたします。	<p>預かり保育については、23年度より市立幼稚園全13園での実施を開始し、各園において、預かり保育の内容や方法、保護者の方のニーズなどについて検証しております。</p> <p>今後も検証を続けながら、幼児の生活の連続性や子育て支援の観点から幼稚園における望ましい預かり保育の在り方について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課（幼児教育センター担当）</p>

【情報伝達に関して】	
<p>1 全ての小中学校における、校務支援システム(防犯メールシステム)の早期導入を希望いたします。</p>	<p>平成25年4月に全小中学校に校務支援システムを導入します。このシステムには、不審者情報や災害情報などの情報を学校から登録した保護者にメールで送信できる機能が備えられております。</p> <p style="text-align: right;">総務課(学校ICT担当)</p>
【安心安全について】	
<p>1 震災など非常時における幼児児童生徒の安全確保への各校園の取組みの促進を希望いたします。</p>	<p>各園・学校の地域環境の特性や関係機関との連携を十分踏まえた上で、教育活動全体を通じて子どもの安全意識を高められるような、学校安全計画を作成できるよう、盛り込むべき内容を具体的に示すなどして、防災教育の一層の推進を図りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課(指導担当)</p>
<p>2 登下校時の安全を確保するため、通学路の整備を希望いたします。</p>	<p>通学路については、原則として児童生徒が安全に通学できる道路を学校長が指定しておりますが、危険箇所については、毎年スクールゾーン実行委員会等の場を通じて協議が実施されており、学校における児童生徒への安全指導や、地域の方々の協力による登下校時間中の見守り等のソフト面での安全対策に加え、必要に応じて、関係機関へハード面での安全対策についても協力要請が行われているところです。(警察への信号機の設置要望や道路管理者への冬期間における除排雪の徹底についての要望等)</p> <p>今後も、学校や地域の方々、関係機関と連携しながら、通学路の状況に応じて、必要となる安全対策を検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">計画課</p>
<p>3 いじめ問題に対して、保護者と学校がコミュニケーションを取り合えるシステム作りなどの取組みを希望いたします。</p>	<p>いじめ問題に対して、保護者と学校がコミュニケーションを取り合えるシステム作りについてですが、いじめ問題については、学校・家庭・地域が丸となって子どもの命を守ることが大切であると考え、いじめの未然防止のため、日頃から、家庭・地域と連携し、関係機関と協力しながら取組を一層進めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課(指導担当)</p>
<p>4 登下校時の安全を確保するため、学習指導要領の改訂に伴い重くなった教科書の軽量化の工夫を希望いたします。</p>	<p>教科書については、文部科学省検定済教科用図書の中から採択するため、軽量化には対応できません。</p> <p style="text-align: right;">教育推進課</p>

【保健衛生に関して】	
1 インフルエンザ予防接種希望者への補助など、感染拡大防止に向けた対策を希望いたします。	保健所等関係部局と連携しながら、インフルエンザの感染拡大防止に向けた対策を適切に進めてまいりたいと考えております。 教育推進課
(2)施設設備に関して	
【トイレに関して】	
1 全幼小中学校におけるトイレの洋式化の早期実施を希望いたします。	トイレの洋式化につきましては、改築や大規模改造等に行っているほか、車いすにも対応できる多目的トイレを併せて整備しております。 また、平成23年度からは、大規模改造とは別に、単独で便所改修を行っており、洋式トイレ設置率の低い学校から、順次、整備を進めているところです。 計画課
【バリアフリー化に関して】	
1 全幼小中学校における校園内のバリアフリー化の早期実施を希望いたします。	札幌市では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」及び「札幌市福祉のまちづくり条例」に基づき、学校のバリアフリー化を図っており、改築や大規模改造等の際に、スロープやエレベーター、車いすにも対応できる多目的トイレなどの整備を進めているところです。 また、車いすを使用する児童生徒が入学した際には、その都度整備を行っております。 計画課
(3)予算に関して	
【教育関連予算に関して】	
1 教育関連予算の削減をしないよう札幌市及び関連機関に対し、積極的に働きかけていただくよう希望いたします。	本市の厳しい財政状況の中、教育委員会としても、より充実した教育環境の実現を目指し、今後とも必要な予算の確保のため、関係機関に働きかけていきます。その際には、貴協議会や教育現場等からのご意見を反映させたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。 総務課
【PTA活動に関して】	
1 現状の基盤維持及び強化のため、今年度同様の助成を希望いたします。	貴協議会が行う学校・家庭・地域・行政等との連携による教育力向上の取り組みや子どもの健全育成のための諸事業は、本市の社会教育施策に大きく寄与し、また、欠かせないものとなっており、今後もその支援に力を尽くして参りたいと考えております。 しかしながら本市の財政状況が厳しさを増す中、補助金額等の見直しが一層求められており、これまでど

	<p>おりの補助が困難になりつつあることから、事業や運営の一層の効率化などに努めていただきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">生涯学習推進課</p>
<p>【開放図書館に関して】</p>	
<p>1 委託料の増額を希望いたします。</p>	<p>学校・家庭・地域の連携や、子ども・大人に対する教育効果の点からも、本事業は札幌市にとって欠かすことのできないものであると考えておりますが、札幌市の厳しい財政状況の中、事業費が抑制されている昨今の情勢を考えますと、今まで通りに新規に開設をしながら、委託料も増額するという事は困難です。</p> <p>今後どのような工夫をすることによって、開放図書館の事業を充実させていくことができるか、関係者とも相談させていただきながら、進めていきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">生涯学習推進課</p>